

令和2年(2020年)9月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書(1日目)

令和2年9月7日(月)

割当時間(答弁を除く) { ニ 40分  
公 35分  
ラ 明  
イ 党

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	下地 敏男 (ニライ)	1 新型コロナウイルス感染症 拡大防止に関する対策につ いて  2 国勢調査に ついて	県内の新型コロナウイルス感染症陽性者は 2139人(8月31日現在)になっている。本市も 755人が感染し重症、中等症、死亡も増えている。 新型コロナウイルス感染症拡大防止、業務の見直し 等、また、新型コロナウイルス関係の通知等につ いて以下質問する  (1) 中核市に移行後、県から移譲を受けた保健 所業務が増加している中でコロナ禍に係る 対策を伺う  (2) 教育委員会は児童・生徒の健康管理にどの ような対策を進めているか伺う  (3) 上記以外の部局の新型コロナウイルス感 染拡大防止対策について伺う  今年度は国勢調査が実施される。取組状況を伺う  【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（1日目） 令和2年9月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	金城 眞徳 (ニライ)	<p>1 防災行政について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>3 消防行政について</p>	<p>(1) 去る7月に九州地方を中心に豪雨災害があった。本市においても昨年、警報級の豪雨があり市内各地で冠水している。もし、このような豪雨に見舞われたら、市民の生命、財産が守れるのか、大変気になった。そこで本市における浸水対策について伺う</p> <p>(2) 気象情報で予知のできる防災は那覇市の防災計画に沿って市民の安心安全を守るルール作りはできているが、頻発する自然災害に市民の意識を高める上で、地域自主防災組織の組織づくりの支援をしてあげる事が大事である。行政として、どのような設立支援をしているか、また、市内にいくつ組織ができているか伺う</p> <p>(1) 類いまれにみる才能を持った高知能児の実態を教育委員会は把握しているか伺う</p> <p>(2) 海外では高知能児に対する特別教育は進んでいる。文科省では支援議論が始まっており、中央教育審議会の検討事項に「特定分野に特異な才能を持つ者への配慮」が初めて加わって議論が始まった。そこで、本市でも独自の支援体制はつくれないか伺う</p> <p>世界遺産群特別警防隊という組織が消防局首里出張所にあるが、世界遺産群と名称がつく警防隊なので特別な訓練などを通常からしているのか、また、昨年の首里城火災の時には、特別な任務があったのか伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和2年9月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	清水 磨男 (ニライ)	<p>1 那覇文化芸術劇場なはーととくもじ地域について</p> <p>2 新型コロナウイルス禍での経済対策について</p>	<p>(1) 建設工事のスケジュールについて、当初と現状で変更があれば、それも含めて伺う</p> <p>(2) 開館スケジュールについて、当初と現状で変更があれば、それも含めて伺う</p> <p>(3) 一銀通り拡幅工事のスケジュールについて、当初と現状で変更があれば、それも含めて伺う</p> <p>(4) 駐車場の状況と、将来的な久茂地地域での駐車場の在り方について伺う</p> <p>(5) 条例制定に向けてのポイントを伺う</p> <p>(6) 久茂地9号リニューアル工事実証実験について伺う</p> <p>(7) 地域との意見交換や説明の状況と今後の予定について伺う</p> <p>(1) 那覇とまーるクーポン事業の成果と課題を伺う</p> <p>(2) 県民、県外在住者の行動について、どこまで要請されているのか伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者 関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和2年9月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	翁長 俊英 (公明党)	<p>1 安倍内閣の評価と新しい総理に対する期待について</p> <p>2 那覇軍港の浦添移設について</p>	<p>安倍一強と言われ歴代総理在職最長を更新した安倍晋三総理が健康上の都合で辞任を発表した城間市長の安倍内閣に対する評価と新しい総理に期待するものは何か。見解を伺う</p> <p>(1) 県、那覇市、浦添市の3者会談で当初案の北側で合意したとのことだがその内容について問う</p> <p>(2) 松本浦添市長の決断について、城間市長の心情を伺う</p> <p>(3) 今後の那覇軍港の移設推進の具体的な手順についてどのように進めるのか、また、返還時期について問う</p> <p>(4) 軍港跡地利用計画の現状と今後の取組について問う</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和2年9月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	大浜 安史 (公明党)	<p>1 新型コロナウイルス感染症について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>(1) 本市における7月以降の新型コロナウイルス感染拡大への対応について問う</p> <p>① 感染の状況について（感染者数、重症者数、死亡者数等）</p> <p>② 本市における対応について</p> <p>③ 今後の対策と課題について</p> <p>(2) 那覇空港の水際対策について</p> <p>県が国の検疫所の協力を得て実施する抗原定量検査の概要と実施状況について伺う</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態への対応について</p> <p>(2) 児童生徒の学習状況と学びの保障について</p> <p>(3) GIGAスクール体制構築の課題について</p>
			<p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 令和2年9月7日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	大城 幼子 (公明党)	<p>1 改正社会福祉法について</p> <p>2 防災行政について</p>	<p>地域共生社会の実現に向けて、貧困や介護、孤立などに対する市区町村の相談支援体制を強化するため、社会福祉法が、今年6月に改正され、2021年（令和3年）4月から施行される。以下伺う</p> <p>(1) 改正の背景と内容について</p> <p>(2) 8月28日締切で厚生労働省から自治体に対し事業実施の意向等についてアンケート調査が行われた。本市はどのように回答したのか</p> <p>(3) 改正法では「重層的支援体制整備事業」が明記された。これは「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくり」を一体化して行うものである。この新事業は、国の財政支援のもと市区町村の手上げ方式で行われることになっているが本市の見解について</p> <p>(1) 防災行政における新型コロナ対策について</p> <p>① 災害時に市民が避難生活を送るための学校や体育館などの「指定避難所」の数と収容可能人数</p> <p>② 本市の避難所における新型コロナ対策がどのようにになっているか伺う</p> <p>(2) 避難行動要支援者対策の進捗状況について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 子育て応援行政について	<p>(1) 新生児に対する市独自の給付金支給について</p> <p>国は7月に、新型コロナ対策として国民に給付する一律10万円をめぐり、対象外となっている新生児に対して、自治体が独自に支給する際、地方創生臨時交付金を活用することを認めた。感染症拡大の中で出産や産後の育児などに不安を抱える妊産婦の子育てを応援する視点から、特別定額給付金の基準日の翌日（令和2年4月28日）以降に生まれた新生児に対して本市独自の給付金支給を行うことを提案する。見解を伺う</p> <p>(2) 妊婦へのPCR検査補助事業について</p> <p>2020年度第2次補正予算で計上された「妊産婦総合対策事業」の中で、分娩前にPCR検査を希望者に実施する場合、国は費用を全額補助するとしている。本市の見解を伺う</p> <p><b>【答弁を求める者】</b> 市長、副市長、関係部長</p>